

2009.7 No.68

会員と商工会をむすぶ機関誌

# 斐川商工会報

発行／斐川町商工会

☎0853●72●0674 FAX0853●72●0765

[URL] <http://www.shoko-shimane.or.jp/shokokai/hikawa/>

[E-mail] [hikawa@shoko-shimane.or.jp](mailto:hikawa@shoko-shimane.or.jp)



## 30名の新役員体制が決まる

(岡 正明会長の再任)

### 斐川町商工会通常総代会

平成二十一年五月十五日、商工会大ホールにおいて第四十九回の斐川町商工会通常総代会が開催され、来賓として町長代理の持田参事様をはじめ十二名を迎えました。総代出席者は八十九名（うち委任状四十四名）で、庄原支部の須田洋一氏を議長に選出して開会しました。

総代会に上程された議案は、第一号議案から第十一号議案までで、そのうち、平成二十年度の事業報告、収支決算報告及び平成二十一年度の事業計画、収支予算については、いずれも原案どおり承認されました。続いて第八号議案で上程されました定款の一部改正では、会員の減少に伴い総代数を変更し、現行の百二十八名から十一名減の百十七名に削減する案が承認されました。さらに、第十号、



十一号議案の任期満了に伴う役員の変更議案については、定款に定められた三年の任期満了となったことから、あらかじめ選任された選考委員による協議の結果、次の役員が選任されました。（任期は平成二十一年五月十六日から平成二十四年五月三十一日までの三年間）

また、業種別部会の正副部会長についても商工会長の指名どおり選任され、新部会長の指名で次の委員が就任されました。

斐川町商工会役員

会長	岡 正明
副会長	大西 義則
副会長	足立 利男
理事	植田登志雄
理事	岡田 節雄
理事	角田 茂
理事	青野 隆一
理事	前田 清行
理事	加納 祥孝
理事	池淵 真
理事	原田 清司
理事	高橋 正樹
理事	高橋 英樹
理事	江角 千寿
理事	藤江 英勝
理事	荒木 信博
理事	兵井 信夫
理事	曾田 武夫
理事	長岡 秀治
理事	山根 善治
理事	片寄 保富
理事	足立 富夫
理事	伊藤 光夫
理事	陰山 互
理事	原山 朝良
理事	安食 繁
理事	大西 真紀
理事	青野 幸子
理事	藤江 正義
理事	周藤 英治

商業・サービス部会新役員

部会長	青野 隆一
副部会長	荒木 信博
委員	足立 和久
委員	荒木 慎吾
委員	荒木 敏雄
委員	磯田 博之
委員	江角 千寿
委員	大西 真紀
委員	岡 えみ子
委員	加納 祥孝
委員	須田 諄
委員	高橋 英樹
委員	竹田 幸子
委員	錦織 吉正
委員	藤江 英勝
委員	持田 雄二
委員	本常 洋子
委員	山田 弘己
委員	山崎 文夫
委員	吉岡 登

工業部会新役員

部会長	植田登志雄
副部会長	西 優治
委員	足立 富夫
委員	伊藤 光夫
委員	池淵 真
委員	井原 雅夫
委員	片寄 保富
委員	金山 祐司
委員	金山 義夫
委員	神谷 克己
委員	新藤 久夫
委員	須田 巧
委員	須田 洋一
委員	高橋 正樹
委員	多々納 真
委員	長岡 秀治
委員	中島 博
委員	西村 順昭
委員	原 弘至
委員	兵井 信夫
委員	前田 清行
委員	三島 幸博



# 五つの重点事業

## 経営革新、新分野進出、創業支援

代の人たちの創業に対して、商工会は積極的に支援します。

商工会では、個別企業の

成長や活性化こそが地域経済の発展に寄与するものであると考えます。家族従業員も含めた雇用の受け皿となることが地域社会から期待されていますが、雇用を維持し、さらに拡大するには企業として常に先のことを見ながら新しいことにチャレンジし続けることが必要です。

この度の世界不況を経験して、雇用を守ることの難しさとともに、現状に甘んじていることの危険性も身をもって実感されたと思います。これを契機に、各企業の経営革新や新分野進出への取り組みが活発になるよう、また、女性や元気な団塊世

## 製造業の経営支援強化

昨年秋以降、製造業の業績は急激に悪化しています。業種によって違いはありますが、6〜7割の減少という所も見られました。

このような時に企業がどう対応したかによって、今後の業績が左右されると言えるかも知れません。そこで商工会は今がチャンスと捉え、企業内の体制固めについて支援をしていきます。「5S」や「改善」あるいは社員の「モチベーション向上」など、人材の育成に力を入れる考えですが、これは雇用調整給付金などの国の支援策に合わせて実施する考えです。

雇用を守るために、企業は懸命な努力をされていますので、商工会でも特に力を入れて取り組みたいと考えます。

## 斐川町商業の検討

数年来取り組んできま

たまちづくり事業が、昨年十月で終了となりました。中心市街地の活性化を目指して、地元事業者の手で実現させようと取り組んでいた事業でしたが、目まぐるしい外部環境の変化に翻弄され、結果的には強力な外部資本の力に屈すると言いう形で終わりました。

商業環境は市場原理によって日々変化しています。これに対して、商工会の指導力には限界がある事を痛感させられた事業でしたが、地域から何が期待され、何が出来るとかを改めて考え直すきっかけになったことも事実です。今年度は有識者をコーデ

イネーターに迎え、島根県や斐川町などの行政も交えた検討委員会を立ち上げ、広い分野の意見も聞きながら調査分析を行い、今後の具体的な取り組みにつなげたいと考えています。

## 巡回指導の強化

今回の不況によるダメージは想像以上に厳しく、景気の底打ちは宣言されたものの、回復時期の見通しが立たないのが現状です。企業の現場で何が起きているのか、または起ころうとしているのかをいち早く把握し、対応するためにも、現場に出ることの重要性を痛感しています。このよう

な認識の上で、積極的な巡回指導を実施します。

## 情報の発信

多くの情報が氾濫する中で、有益と思われる情報を選別して、迅速にしかも公

平に流すことは困難を伴います。その解決策の一つとして、今年度から奇数月に全会員向けのメール便を送送することになりました。予算の関係で隔月発送となつていきますので、迅速性に問題が残りますが、公平性の面では改善します。

最も実効性の高いものとしてはインターネットがありますが、ただしこれについては受け手の側でネット環境を整えて頂く必要があります。また、ご年配の方には抵抗感があることも考えられますが、最新の情報を必要とされる方は是非インターネットのご利用をお勧めします。必要なら、そ



# 青年部新年度スタート!

四月二十八日、平成二十一年度第三十八回斐川町商工会青年部通常総会が湯元湯の川で開催されました。

役員改選の結果、大西新部長を始め新役員の方々が決定しました。

## 斐川町商工会 青年部新役員

部長	大西 真紀
副部長	常松 和夫
執行部	足立祐次郎
執行部	伊藤 雅之
執行部	曾田 克之
執行部	佐藤 貢司
執行部	遠藤 幸司
理事	飯塚 正明
理事	土江 徹
理事	片寄美知則
理事	池淵 悟
監事	美濃 貴輝
監事	黒田 直孝

## 大西新部長挨拶



皆さんこんにちは。今期より斐川町の青年部長になりました直江支部の大西真紀です。

新理事の方はじめ、一般部員の皆様、事務局と共に頑張っていこうと思いますので、宜しく願います。

この不景気の中、皆さんも自分の商売等々も大変な時期だと思っています。しかし、こんな時期だからこそ我々青年部がなにかの起爆剤となり活気ある斐川町にしていかなければいけないと思います。

是非我々のような若い力で活気ある青年部、活気ある斐川町になるようともに頑張っていきましょう!そして、飲みニケーションしましょう!

# 青年部雲北ブロック大会開催!

六月二十七日、平成二十一年度雲北ブロック商工会青年部研修大会が華満で開催されました。

今年度は、斐川町商工会青年部が主管となり行われ、出雲と斐川の両青年部併せて五十名の参加がありました。

主張発表ブロック予選大会では、当青年部からは、莊原支部の飯塚正明さんが「青年部と地域振興・まちづくり」のテーマで出場、惜しくもブロック代表には



なりませんでしたが、青年部活動を通して、地域密着型で頑張ろうと思ったことなどを、力強く発表されました。

また、基調講演では、株式会社ヒューマンブレイン

代表取締役のいとう伸氏を講師に迎え、「営業はつかみ一秒、あと楽勝!」というテーマでご講演いただきました。講演後、非常になくなった、元気をもらったなどの感想をたくさんいただきました。

その後、両青年部で交流会を行い、より一層親睦を深めました。

## 平成21年3月31日以降、 雇用保険制度が変わりました!

### ◆ 主な改正事項は以下のとおりです。

- 雇用保険の適用範囲の拡大
  - ・6ヶ月以上の雇用見込みがあること
  - ・1週間当たりの所定労働時間が20時間以上であること
- 雇い止めとなった非正規労働者に対する基本手当の受給資格要件の緩和と所定給付日数の拡充
- 再就職が困難な方に対する給付日数の延長
- 再就職手当の給付率上げ及び支給要件の緩和
- 常用就職支度手当の給付率上げ及び支給対象者の拡大
- 育児休業給付の統合と給付率上げ措置の延長
- 雇用保険料率の引上げ

雇用保険率表 (平成21年4月1日改定)

事業の種類	平成20年度(確定保険料の計算に使用)			平成21年度(概算保険料の計算に使用)		
	保険率	事業主負担率	被保険者負担率	保険率	事業主負担率	被保険者負担率
一般の事業	15/1000	9/1000	6/1000	11/1000	7/1000	4/1000
農林水産清酒製造の事業	17/1000	10/1000	7/1000	13/1000	8/1000	5/1000
建設の事業	18/1000	11/1000	7/1000	14/1000	9/1000	5/1000

平成二十一年度

# 新入社員研修開催

四月七日から九日の三日間の日程で八事業所総勢十五名の参加のもと、県立青少年の家「サンレイク」において、新入社員研修が開催されました。プロジェクト・ナウの河津征子先生を講師に招き、交流分析による自己発見、職場におけるルールやマナー、仕事に対する考え方といった社会人としての基本を学びました。



研修は最初から最後まで

グループ単位で行なわれ、意見集約や協同作業をすることによりコミュニケーション能力を育成しました。研修総括としてビジネス文章を書く練習を兼ねて、それぞれが事業所社長へ手紙を書きました。そこにはこれからの決意表明が込められていたことでした。

今回の研修により社会人としての自覚が芽生え、働くことの意義や目的が理解できたことと思います。



## 研修参加者 感想文より

### ■研修を終えて

今回の二泊三日の研修を終えて、一番初めに思ったことはコミュニケーションが働いていく上でいかに大事かが分かりました。特にコミュニケーションで大事なところだと思ったことは、顔の表情と声の大きさでした。人の話を聞いている時の表情、もしくは話をしている時の表情、その表情が少し変わるだけで相手への伝わり方や相手からの好感度が断然変わってくることに気がつきました。声の大きさも同様に、相手から聞かれた時の返事、あいさつなど声の大きさが少し大きくなるだけで相手から受ける印象が断然よくなることに気づきました。そして、私達新入社

員が唯一できる仕事は明るく元気にして、会社を盛り上げることくらいしかできないと気づかされました。今回の研修を今後に活かし、少しずつでも成長し、会社に一日でも早く貢献できるようにがんばりたいです。

### ■三日間を振り返って

この三日間で分かったことは、いかに自分が何とできないことに気づいたもので、これからは少しづつ社会勉強していきたいと思います。

忘れられない三日間になったことが自分にとって幸せに感じられました。時間というものはあっという間に過ぎて行くものなので、一分一秒を大事にしてい

かなければいけないなど改めて感じました。

この研修を通して思ったことは、自分と向き合うことや自分を変えていくことの大切さを学ぶことができました。これからは自分の意思をきちんと伝えることができるようにします。社会人として不十分なところがたくさんあるので、これからも社会勉強をがんばっていきたいです。



# 経営革新

## 下請け依存体質から 付加価値創造型企業への転換

経営革新計画とは、①新商品や新役務の開発または生産②新たな生産、販売方法の導入③役務の新たな提供など「新たな取り組み」を行うものであり、斐川町では昨年度までに二十四社が県知事の認定を受けています。認定を受けると金融・補助金・税制など多くのメリットがあると共に、



企業のイメージアップにもつながります。

### 新商品の開発と新たな生産方式の導入

今回ご紹介するのは、上直江の(有)ニーズシステムサービス(代表取締役星野克美氏)です。

平成二年に工業用ミシンの販売修理業として設立され、現在では本社と工場の二箇所体制にてポロシャツ類を中心とした縫製業を展開され、最近では大阪営業所を開設されるなどメーカーとの取引強化と即時対応をはかるべく鋭意取り組んでおられます。

今回本社工場部分を増設し、非効率に分散する製造拠点を統合し、生産



効率の改善と生産能力の向上、取扱アイテム数の拡大を目指すものです。

また、大阪営業所の一層の機能強化をはかり、従来までの問屋経由での不安定な受注スタイルから主力取引メーカーとの直接受注へとシフトすることにより、下請け依存体質から付加価値創造型企業への転換をはかり、商品企画提案等を積極的に行ない、需要創造喚起に努めるとともに、収益構造の再構築を目指すとのことです。

## 人事異動



竹内 和美

この度の人事異動で、四月より斐川町商工会

で勤務させていただきます。出身は津和野町(旧日原町)で、単身赴任で参りました。小学生三人の子供の喧騒から離れ、現在、直江町で一人静かに暮らしています。斐川町はとても広く、道を覚えるのにも大変ですが、坂がないのにも感動している今日この頃です。

出雲地区での勤務は初めてで、何かとご迷惑をおかけすることが多いと思いますが、一日でも早く斐川町に溶け込み、少しでも会員の皆様のお役に立てればと思っております。どうぞよろしくお願いたします。

## 新規会員加入状況

(平成21年2月〜現在)

- ▼(株)フーズキング (大阪王将斐川店) 【伊波野】
  - ▼(株)ウシオ (グッデュー斐川店) 【出西】
  - ▼錦織産業 (錦織 進) 【出東】
  - ▼持田農園 (持田 暁生) 【出東】
  - ▼山陰レミコン(株) (出雲 金蔵) 【出東】
  - ▼(有)ニーズシステムサービス (星野 克美) 【伊波野】
  - ▼ひかわ整骨院 (片寄祐太郎) 【伊波野】
  - ▼優美物産 (池田 伸治) 【伊波野】
  - ▼E・Sコーポレーション (高田 薫) 【久木】
  - ▼長谷川商店斐川店 (中島 浩二) 【庄原】
- 会員総数五八五名

## 後記

早いもので斐川での三度目の夏を迎えつつある今日この頃です。めくるめくる季節に溶け込み、時間とともに移ろいゆく空の色と散居集落の景観はどこか懐かし、心が安らぎます。仕事中、道の端に車を止め、暫しお気に入りの景色を見ることが多々あります。これからは様々な場面で見たり聞いたり体験したいという好奇心満々ですので、どうか引き続きよろしくお願いたします。(T)